

RAKU [らく]

楽友会ってこんなトコ



全国老人福祉施設研究会議 最優秀賞受賞

「わくわくキッチン」が つなぐ地域との架け橋

楽友会の地域活動

栄養士' Sキッチン
ゆずはちみつ

「楽友祭」 ～メイキングから当日の様子まで～

ご利用者にききました。

子どもの頃のお正月

地域とともに

唐木田児童館出張ひろば×デイサービス

多世代交流クリスマスイベント開催

社会福祉法人 楽友会 広報誌

ご利用者にききました！
子どもの頃のお正月 p 2

CONTENTS/ 常務のつぶやき p 3

■特集 全国老人福祉施設研究会議 優勝
「わくわくキッチン」がつなぐ
地域との架け橋 p 4

■楽友会の地域活動
「楽友祭」
～メイキングから当日の様子まで～ p 8

■地域とともに
唐木田児童館出張ひろば×デイサービス
多世代交流クリスマスイベント開催 p 12

■栄養士'sキッチン
ゆずはちみつ p 14

民踊クラブ参加者募集 / 寄附のお礼 p 15
事業所案内 / ACCESS
スタッフ募集 p 16



表紙
「楽友会東側の風景」
7階ケアワーカー
高橋 俊一郎 作

みんなの文字® このお知らせは、みんなの文字を使用しています。
みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。

常務理事の日々の生活から

常務のつぶやき

当法人の「人と人を笑顔でつなぐ」新たな場所作り。現在、八王子市松木で着々と進行しています。私たちは新たな笑顔をつなぐために、多摩市山王下以外の場所へ一歩踏み出そうとしています。

多摩市に居を構える当法人ですが、施設の前の道路を横断すればすぐに八王子市。以前から法人行事には近隣地域の八王子市民の方も多く訪れ、各施設の取り組みにもご協力いただいております。もちろん、特養をはじめ各種サービスのご利用もいただいております。

2015年に法人長期ビジョンと経営計画を策定した際、八王子市の方に当法人をもっと活用いただけるよう、八王子市への事業展開が計画されました。そして、当法人が培ってきた経験を活かし、八王子市の方に活用いただける事業を検討した結果、地域密着型認知症対応型通所介護いわゆる認知症デイサービスを開設することになりました。

それから瞬く間に2年余りが経過しました。その間、紆余曲折、試行錯誤を繰り返しながら、いま目に見える形として事業所が整備されつつあります。

当法人にとって初の八王子市でのサービス事業所。規模的には小さな事業所ですが、当法人にとっては大きな一歩となります。地域密着型認知症対応型通所介護「ほのぼの堀之内」。まだまだ越えるべき山は多々ありますが、順調に進めば桜の蕾が膨らむ頃、皆様にご案内できそうです。

工事中!



男の子に混じって、コマやベーゴマをした。コマは紐をまっすぐひかないと回らない。

昔は、子供たちの中に大将になる人がいて、外が暗くなると小さい子供を家まで送って行ったり、色々面倒を見ていました。
小豆がたくさん入ったおしるこを食べました。

近所の子供たちが20人から30人位で大きななまくらを作って、中でお餅を焼いてたべました。

雪合戦!

戦時中。出征で旗を振ってばかり。お正月も何もなかった。

お雑煮を食べました。

八幡様に初詣に行きました。



羽根つきやまりつきをしました。毎年、料理店から皿鉢を届けてもらい、父たちが朝からお酒を飲んでいました。

こたつで、兄弟や近所に住む従兄弟とかるた、百人一首、花札、五目並べをしました。

スケートは平らな所でないといけないので、竹滑り（長靴に細い竹をひもで縛ったもの）で遊びました。

兄とそり遊び、スキー。そり遊びはスピードが出て怖かった。

年末に羽根つきの道具を出し、掃除をして仏壇に上げ、お正月には近所の子と羽根つきをして遊びました。

ご利用者にききました!

初詣は村の鎮守様に行きました。

子どもの頃のお正月

社宅のお稲荷さんに初詣にいきました。



全国老施協と高知県老施協は「平成29年度 他、様々な分野に分かれて現場からの実践発表を行い、課題・解決策の共有に取り組みま

全国老人福祉施設研究会議（高知会議）を開催。全国から2千2百人を超える関係者が参加しました。

主催者代表の全国老施協石川憲会長は、「我が国の介護の未来をいかに我々が切り開いていくか、この研究会議には、そのヒントがある。当法人は、「地域社会に開かれた施設になるための研究『わくわくキッチン』が通して直面している問題への取り組み発表の

表の場である第五分科会では、「地域とつながる軽費老人ホーム・ケアハウスの取り組み」がテーマ。当法人は、「地域社会に開かれた施設になるための研究『わくわくキッチン』が通して直面している問題への取り組み発表の

軽費老人ホームとケアハウスの取り組み発表の場である第五分科会では、「地域とつながる軽費老人ホーム・ケアハウスの取り組み」がテーマ。当法人は、「地域社会に開かれた施設になるための研究『わくわくキッチン』が通して直面している問題への取り組み発表の

軽費老人ホームは、自立した60歳以上の方

全国老人福祉施設研究会議 最優秀賞受賞 「わくわくキッチン」

楽友会は日々の取り組みの発表の場として、全国老人福祉施設研究会議に参加しています。このたび、ご利用者をはじめ、地域の方々の温かいご支援のお陰です。ありがとうございました。ここでは発表の様子の声をご紹介します。※この研究発表は全国老人福祉施設協議会広報誌「月刊老施協」11月号に掲載されている

がつなぐ地域との架け橋

偕楽荘管理栄養士の研究発表が最優秀賞を受賞しました。内容、取り組みに参加している職員、ご利用者、地域の皆が、来年度の「月刊老施協」で特集を組まれる予定です。

を対象とした施設。今でこそどの施設でも介護予防や健康寿命についての取り組みが増え、偕楽荘は開設以来50年、ずっとご利用者の自立支援（介護予防）に取り組んでいます。長年培ったノウハウや知識を地域の方に役立てていきたい、もっと地域全体を元気にしたい、そんな思いから、施設クラブ活動の地域開放、介護予防体操の地域開放を積極的に行ってきました。その集大成として平成29年1月開催の全国老施協会議（長崎会議）で、「みんなでめざせ！いつまでも元気づける高齢者」を発表。地域高齢者と施設ご利用者の共通の悩みである「転倒への不安」に対する取り組みを題材に、最優秀賞を受賞しました。そして今回、高知会議では「食」をテーマにした介護予防の取り組み『わくわくキッチン』がつなぐ地域との架け橋」を発表。通算二度目の最優秀賞を受賞しました。

発表内容の概要

1 施設と地域の課題

軽費老人ホームでも近年入居者の高齢化が進み、自立から要介護の方まで幅広い層が生活しています。従来偕楽荘では主に身体を動かす介護予防に力を入れてきました。一方、

施設周辺地域でも高齢者が増加し、施設近隣の地域包括支援センターによる調査では、「家族や自分がいつか要介護者になるのではないかと不安」「身体機能・栄養状態の低下への不安」「独居高齢者の緊急時の対応への不安」等が課題として挙がりました。

2 課題解決への取り組み

偕楽荘では、今まで培ってきた自立支援を活かし、「食」を通しての課題解決ができないかと検討し、以下の4点を考えました。

- ・高齢者施設の管理栄養士が料理教室を通じて栄養バランスのとれた食事と知識を伝える。
- ・簡単にできる栄養価の高い食事を紹介し、ご家庭で料理をするきっかけ作りをする。
- ・施設ご利用者と地域の方が一緒に料理をすることで交流の場をつくる。
- ・施設と地域のつながりを深めることで、不安な事などを気軽に相談できるような信頼関係を構築する。

3 料理教室「わくわくキッチン」

施設管理栄養士による「料理をしたことがない方でも簡単にできる栄養価の高い食事」をテーマにした料理教室を定期的に開催。

バランスの良い食事は生活習慣病を予防し、料理をすることは認知症の予防になることなどを伝える。

・5、6人のグループになり、一緒に料理や食事をしながら会話を楽しむ。(各グループに職員がサポートで入る)

・レシピはご自宅でも作れるよう、多くの項目を写真で紹介。食材の効能や栄養価、食生活の大切さを記載し、日常の食事の参考になるように作成。

・参加費は材料費500円のみ。

・施設機能の地域還元を図り、気軽に施設に来られるよう施設内で実施。
・料理教室終了後参加者にアンケートを実施。ご意見をいただくことで今後の活動に活かす。

4期待する効果

ご利用者、地域高齢者が料理教室を通じて、認知症予防や健康状態の維持を促進し、地域交流の場としても施設を利用していただくことを期待しています。この活動が「地域と施設をつなぐ架け橋」となり、その結果、地域高齢者の生活、介護に対する不安の軽減や、地域と施設の信頼関係の構築、地域全体の介護予防につながると考えています。

職員インタビュー

「わくわくキッチン」を中心となって企画、実施した職員に地域の方の反応や料理教室の効果について話を聞きました。

はじめは地域参加者が少なく、他部署と連携して地域の方へ声掛けやポスター掲示などを行っていた「わくわくキッチン」。「今回5回目を実施し、徐々に地域の方に浸透してきたように感じます。」(栄養士飯田)

というように、今では口コミやリピーターが増え、定員いっぱい集まるようになりました。

「今までは体を動かす介護予防を中心に行っていました。ご利用者の平均居住年数も7年を超え、一定の効果を感じていましたが、食に視点を当てることで更に地域の方との交流が広がったように思います。」(主任堀内)「初対面の方たちが話をするのに食というテーマはとても身近でいいと思います。みんなが楽しく日常のことなどを話しながら料理をし、笑顔で帰っていかれる。」(副施設長岡)という職員の声からも、食という切り口が交流を豊かなものに行っていることが感じられます。

また、料理に電子レンジを積極的に取り入れた事も功を奏しています。「今まで電子レンジをあまり使わなかった方が、この教室をきっかけにご家庭で電子レンジ料理をするようになったと聞きました。火を使わないため安全です。栄養価やうまみを逃さないという利点もあります。」(栄養士飯田)

最後に、今回の最優秀賞受賞のポイントについて聞きました。「社会福祉法人としての重要な役割である地域貢献を自然な形で活動に取り入れ、地域と施設をつなぐ機能を実践できたことではないでしょうか。」(副施設長岡)

受賞を機に、高知会議の審査員でもあった東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科准教授の早坂先生が、先日行われた「わくわくキッチン」を視察されました。「地域の営みが制度化されている社会福祉法人。今まで通りのやり方ではなく、新しい動き、芽を見たいと思います、新しい試みをされている法人を訪問しています。この企画では、ただ料理をするだけではなく、皆さんが栄養の事を知ったり、お友達が増えたりと、プラスの何かを持って帰るところが素晴らしいですね。今後の更なる可能性に期待しています。」(早坂先生)との感想をいただきました。



わくわくキッチンのレシピ。ご自宅でも簡単に作っていただけるよう、写真をたくさん掲載しています。食材の効能や栄養価、カロリーや塩分もご参考にさせていただきます。

東洋大学の早坂先生。活動に興味を持ってくださいました。



※ごぼうを水に長くつけ過ぎたり、水を取り替えると、栄養分やうまみまで抜けてしまうので、気を付けましょう。

参加者の声 (アンケートより抜粋)

- ・これからも参加したい。
- ・外の様子が肌で感じられる。
- ・地域の方が若々しく、楽しい。
- ・料理が美味しかった。献立もよかった。
- ・レンジをもっと使っていきたい。
- ・皆さんとお話できてうれしかった。
- ・手軽に出来る、冷蔵庫にあるもので出来るのがいい。
- ・アレンジがきくので、料理の幅が広がるのが嬉しい。
- ・グループの方たちの日常を聞くことができ、今後の生活に役立てたいと思っ
- ・楽しい時間をありがとうございました。
- ・高齢者に優しい献立と作り方でとても参考になった。
- ・みんなで和気あいあいと料理できたのでとても楽しかった。次回も待ちたいです。

他にもたくさんのご意見、ご感想をいただいています。レシピのリクエストなどもあり、皆さんの声に職員もやりがいを感じます。今後も更なるサービ向上に向けて励んでいきたいと思えます。これからもよろしく願います。



堀内 麻衣子
軽費老人ホーム偕楽荘主任。特養での経験年数も長く、介護予防体操の企画「GOGO体操」の研究発表で平成28年度最優秀賞を受賞。

飯田 佳世
軽費老人ホーム偕楽荘管理栄養士。「わくわくキッチン」では中心となって企画を進め、今回の研究発表で最優秀賞を受賞。

岡 靖晃
軽費老人ホーム偕楽荘副施設長。責任者として地域活動や研究発表を積極的に企画・実施している。

楽友祭が できるまで

初企画のバナナは何本
発注? 今年のお天気
は?? 職員の心配はつき
ません...



6月
スタート!

第一回楽友祭実行委員会

開催目的

楽友会の活動内容と情報を地域の方々に発信・周知していくと同時に、健康相談、高齢者相談等多面的に行い、地域住民との交流を図り、地域に開かれた法人となる取り組みとして実施する。

キャッチコピー

人と人を笑顔でつなぐし

- ・ 昨年度反省点を踏まえ、今年度の企画を検討。
- ・ 展示、体験、販売、広報それぞれの内容確認。
- ・ 担当者割り振り
- ・ 新企画についての詳細検討
- ・ 今後の進行、今年度予算の確認

8月 第二回楽友祭実行委員会

- ・ 各担当より進捗状況の報告
- ・ 展示、販売、体験企画の詳細情報確認
- ・ バザー告知、広報活動の開始時期、内容の確認
- ・ 会場設営、必要な材料等の再確認

10月 第三回楽友祭実行委員会

- ・ 進捗状況の報告と企画詳細の詰め
- ・ 広報活動の確認
- ・ タイムスケジュールの最終確認
- ・ 前日準備の詳細、バザー値付けの日時確認

11月

前日準備
楽友祭当日!!

ご利用者の作品を丁寧に飾っていきます。

チョコバナナの準備も着々と...

ご利用者が作品を作るのをずっと見守ってきた職員も、この日を楽しみにしています。

テント張りは毎年形如式典さんにご協力いただいています。

毎年大人気の焼き芋。いつも行列ができるので、今年は早めに焼きはじめます。

飲食ブースを拡大しました。

第5回楽友祭。年々来場者が増えていきます。今年ももっと楽しく!と意気込む職員に注目!!

楽友祭は、日ごろお世話になっている地域のみなさまに何か楽しんでいただけるイベントは出来ないか、福祉の事をもっと知っていただくことは出来ないか、そんな思いから平成25年にはじまりました。また、当法人をより身近に感じ、介護福祉のことで何か困ったことがあれば、気軽に相談できる存在でありたい。そんな法人の思いも込められています。

11月末に開催されるこのイベント。ボランティアの皆様や業者の方々など、多くの方にご協力いただくため、6月から企画を開始しています。

まずは前年度の反省点を振り返り、企画の変更や改善案の話し合い。その後、展示、体験、販売、広報等、事務局を含め、22名の実行委員が分担して各企画を進行していきます。特養、在宅、軽費老人ホーム、経営管

理本部等、様々な勤務形態の職員が担当しているため、勤務日の調整等が難しく、全員集まるのは楽友祭実行委員会の3回のみ。各企画の担当ごとに少人数で集まって話し合いを繰り返し、企画を進めていきます。

今年ご利用者の作品をもっと紹介したいと考え、軽費老人ホーム偕楽荘の文化祭を楽友祭と併せ、作品展示を広いスペースでゆっくりご覧いただけるよう工夫しました。「お子様の来荘が増えたのにスイーツがなかった」という反省点から、チョコバナナの販売も企画。飲食スペースを増設し、準備完了!当日に挑みます!!

お菓子すくいも準備OK!!
小さなお子さんにも楽しんでいただきたい!



ペッパーくん
明治安田生命

楽友祭2017

今年の見どころは地域の方々によるステージ発表！オーブニングでは和太鼓が響き渡りました。ボランティアの皆様によるコーラス発表では、ご利用者も一緒にリズムを刻み、会場が一体となってお祭りを盛り上げました。その他ペッパーくん、血管年齢測定やエアマット体験、ソフト食試食など、福祉施設ならではの体験コーナーが充実。ご家族で楽しめる姿も多くみられました。



焼きそば



キッチンカー



やきいも



野菜
草むらの会の皆様



チョコバナナ



カレー



ポニーに乗れる！

コーラスつばさの皆様



明るい歌声に、お祭り気分MAX！

今年も地域の皆様と笑顔でいっぱい時間を過ごす事ができました。 ご来場、ご協力、ありがとうございました。

移動動物園

(有)ティー・アール・アイ



楽友会の地域活動「楽友祭」～メイキングから当日の様子まで～

去年の楽友祭からずっと移動動物園を楽しみにしてくださった方も！

販売コーナーは完売続出!! 毎年来場者が増え続け、仕入れの予測を上回ってしまいました。お目当てのものが購入できなかった方、申し訳ございませんでした。

日本茶利き茶



ハンドマッサージ
看護学校・専門学校の皆様



ご利用者の作品
多くの方々がご覧になりました



学童や児童館の皆様
の作品



体験コーナー
エアマットや最新の車椅子を体験！



お菓子すくい



松が谷高校和太鼓部の皆様



たくさんのお子さんがお菓子すくいに挑戦してくれました。



松が谷高校和太鼓部の皆様による大迫力の演奏に感動!!

唐木田児童館出張ひろば×デイサービス

多世代交流クリスマスイベント開催

唐木田児童館出張ひろばプチフェアリーと白楽荘が初の合同イベントを開催。地域の多世代交流が実現しました。



阿部さんの元気で明るい掛け声の中、「キラキラ星」「まつぼっくりのうた」「あんたがたどこさ」などの曲にあわせて風船をついたりお手玉のゲームをしたり。歌って踊って体を動かします。始めはお互いに緊張していましたが、一緒に楽しい時間を過ごすうち、ニコニコ笑顔になっていきます。お隣同士、会話も弾んで、お子さんたちもいつもの調子を取り戻してきました。楽しい歌声がフロアに響くと、他の職員たちが次々に顔を覗かせます。

イベントも終盤に入り、ちいさなお子さんたちがデイサービスのご利用者へ、クリスマスカードを作ってプレゼントします。みんなのがんばれコールの中、台紙に一生懸命シールを貼ってクリスマスカードが見事に完成!! 小さな手でカードを渡されたご利用者にも笑顔がこぼれます。今度はご利用者が作った色とりどりのアクリルタワシをお母様方へプレゼント。ラッピングされていて可愛いので部屋に飾っておきたいね、との声も聞かれました。

最後はお子さんたちがハイタッチでデイサービスのご利用者をお見送り。こうして1時間のクリスマスイベントが終了しました。

デイサービスのご利用者は「普段、家の中には体験できないことなので、とても楽

12月20日、白楽荘在宅サービスセンターデイサービスのご利用者、唐木田児童館出張ひろばプチフェアリーのご利用者によるクリスマス・イベントが催されました。

プチフェアリーは、今年1月から毎週水曜日に楽友会で開催されている多摩市の地域子育てひろばです。毎週可愛い声が聞こえてくると、ご利用者も職員も癒されて、水曜日を楽しみにするようになりました。「プチフェアリーのみならず、楽友会のご利用者が交流することはできないか?」という声があがり、今回はプチフェアリーのクリスマス会にデイサービスのご利用者が参加するという形で世代を超えた地域交流が実現しました。

イベント当日、華やかなクリスマス・ツリーや手作りのデコレーションが飾られた部屋で、みんなで輪になってサンタ帽子をかぶると、気分が盛り上がってきます。

まずはそれぞれに自己紹介。唐木田児童館の子育てマネージャー

「良かった」と笑顔。プチフェアリーのお母様方も「世代を超えて触れ合う機会はなかなかない」ととても楽しかったです」と仰っていました。

白楽荘デイサービスでは、毎年忘れイベントとして様々な企画をしています。今年度はベルブラスバンドの演奏、コーラス青い鳥によるコーラス、めぐみ保育園との交流会、職員の企画するクリスマス会に加え、このプチフェアリーとの交流会が実現しました。

ちいさなお子さんたちとの交流に、ご利用者もいきいきとされ、お子さんだけでなく、お母様方にも喜んで頂けて、私たち職員にとっても楽しいひと時となりました。

これからも「人と人を笑顔でつなぐ」という法人キャッチフレーズのもと、地域の皆様を笑顔でつなぐ存在になれるよう、地域交流の場を増やしていければと考えています。ご参加、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

民踊クラブ参加者募集



民踊クラブに参加しませんか？
 いろいろな踊りを一緒に練習して、楽友会の納涼祭、
 クリスマス忘年会で発表しましょう。
 ボランティアの先生も気さくで明るく、とても楽しい
 雰囲気です。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：毎月第1、第3月曜日 14:00～15:00
 場所：楽友会 4階 多目的室 費用：無料
 連絡先：042-376-1711 担当：篠原

寄附のお礼

形如式典(有) 他匿名1名 総額 19,820円 貴重なご厚志ありがとうございました。(平成29年10月～12月)

事業所案内

社会福祉法人 楽友会

施設サービス

特別養護老人ホーム 白楽荘 042-376-1811 軽費老人ホーム 偕楽荘 042-376-1711

在宅サービス

多摩市白楽荘在宅サービスセンター
 通所介護部門 042-376-2942 訪問介護部門 042-376-1866

相談事業

白楽荘居宅介護支援事業所 042-376-4968 多摩市多摩センター
 地域包括支援センター 042-376-2941

ACCESS



電車でお越しの場合

京王相模原線「京王多摩センター」駅下車 徒歩約15分
 小田急多摩線「小田急多摩センター」駅下車 徒歩約15分
 多摩都市モノレール「多摩センター」駅下車 徒歩約15分
 各駅より約1キロの距離です。ニュータウン通り側
 職員駐車場内通用口からエレベーターをご利用下さい。

社会福祉法人 楽友会

〒206-0042 多摩市山王下1-18-2
 042-374-4649
 HP <http://www.rakuyuukai.com>
 fb <https://www.facebook.com/rakuyuukai1968>

バスをご利用の場合

多摩センター駅バスターミナル4番乗場
 多11 [京王] 松が谷循環
 多17 [京王] 松が谷高校循環
 桜85 [京王] 聖蹟桜ヶ丘駅行
 「松が谷南」または「松が谷」下車 徒歩5分

栄養士'sキッチン



旬の「ゆず」を使ったレシピです。材料はゆずとはちみつだけ！簡単に作れます。お湯で割って、ゆず茶にしたり、紅茶に入れてゆず紅茶にしたりと、アレンジができます。寒い冬に体が温まり、かぜ予防にも効果的です。

ゆずはちみつ

エネルギー 36kcal 塩分 0g [ゆず茶1杯分]

材料 (作りやすい量)
 ゆず・・・1個 (140g)
 はちみつ・・・150g



- 作り方
- ゆずは、よく洗って水気を取る。ヘタを取り、半分に分けて、薄くスライスする。
 - 清潔な瓶に、1を入れる。
 - はちみつを注ぐ。ゆずがかくれる位、ひたひたに注ぐ。
 - 蓋をして、半日置いて出来上がり。

栄養のポイント

ゆずは、ビタミンCが豊富です。皮の方が栄養価が高く、ビタミンCは果汁の4倍近く含まれています。ビタミンCは、かぜ予防や疲労回復、肌荒れなどに効果があります。

ゆず茶
 カップに、ゆずはちみつをティースプーン3杯入れて、お湯を注ぐ。

簡単アレンジ!!

* 冷蔵庫で保存してください。
 * はちみつのはちみつは、ゆずの大きさを、お好みで調整してください。

スタッフ急募！

介護職員処遇改善加算あり

【非常勤職員】京王堀之内徒歩 8 分。認知症対応型デイサービスのオープニングスタッフ♪

職 種	資 格	時 給	勤務時間	勤務日
生活相談員兼 介護職員	普通免許（AT 可）及び介護福祉士・ 社会福祉士・精神保健福祉士・ 社会福祉主事のいずれか	1,250 円	9:00-18:00 9:00-14:30	週 4 日勤務～ 日曜休
介護職員	普通免許(AT 可)	1,060 円～ 1,150 円	10:00-17:00 他	週 3 日勤務～
介護職員(入浴介助)	資格不問	1,200 円～	9:00-14:30 他	日曜休
機能訓練指導員	PT・OT・看護師・准看護師 いずれか	1,600 円～	10:00-15:30 他	

※【非常勤職員】勤務時間・日数応相談 選考：面接

【正職員】多摩センター徒歩 15 分♪特別養護老人ホームのお仕事

職 種	資 格	給与例	勤務時間
生活相談員	介護支援専門員及び 普通免許（AT 可）	四大卒経験 16 年 採用～3ヶ月 264,957 円 3ヶ月後～ 294,657 円	9:00-18:00
看護師	看護師	専 3 卒経験 18 年 採用～3ヶ月 264,957 円 3ヶ月後～ 294,657 円	8:00-17:00 8:45-17:45
介護職員	介護福祉士	専 2 卒経験 19 年 採用～3ヶ月 231,846 円 3ヶ月後～ 278,546 円 他手当 例)夜勤 1 回 8,000 円	7:00-16:00 9:30-18:30 10:30-19:30 17:00-10:00 シフト制

※【正職員】年間休日 118 日・賞与 4.2 ヶ月 (H29) 選考：面接及び作文

【非常勤募集中】看護師・介護職員・食事介助（朝・夕）

【正職員】多摩センター徒歩 15 分♪デイサービスのお仕事

職 種	資 格	給与例	勤務時間
看護師	看護師または 准看護師	専 3 卒経験 18 年 採用～3ヶ月 260,957 円 3ヶ月後～ 290,657 円	8:30～17:30 9:00～18:00
機能訓練指導員	P T または O T	専 3 卒経験 18 年 採用～3ヶ月 250,957 円 3ヶ月後～ 280,657 円	9:30～18:30

※【正職員】年間休日 118 日（日曜休）・賞与 4.2 ヶ月 (H29) 選考：面接及び作文

【非常勤募集中】看護師・機能訓練指導員

【非常勤職員】訪問介護のお仕事

職 種	資 格	時 給	時 間	勤務日
サービス提供責任者	介護福祉士および普通免許(AT 可)	1,000 円～	8:30～17:30	週 4 日～応相談

【非常勤職員募集】ヘルパー募集中

お問い合わせ 社会福祉法人 楽友会 042-374-4649

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.rakuyuukai.com/>

